

地域スポーツ指導者との連携による ダンス（現代的なリズムのダンス）授業

学校名 柳井市立柳井西中学校(山口県)全学年

全校児童生徒数 134名(男子73名 女子61名)

種目等 ダンス(現代的なリズムのダンス)

(本事例に係る問合せ先)

電話番号 0820(22)1531

学校メールアドレス nishichu@edu.city-yanai.jp

1. 実践研究のねらい

- (1) 地域スポーツ指導者の専門的な指導により、生徒のダンスへの関心や意欲、技能や表現力の向上が期待できる。
- (2) 地域スポーツ指導者との連携により、教員の指導力向上が期待できる。

2. 実践研究の概要

(1) 課題について

ダンス実行委員会を中心とした取組を通して、アクティブラーニングの視点を大切にするとともに、リーダーを養成すること。

(2) 期待される成果(仮説)について

地域スポーツ指導者の専門的な指導と模範演技等により、生徒が意欲的にダンスに取り組むことができる。また、アクティブラーニングの視点を大切に、より積極的な活動を展開することで、リーダーの育成につなげることができる。

○課題を解決するために実践した具体的な取組について

1. 具体的な取組内容・方法、取組を進める上での工夫点等

- (1) 地域スポーツ指導者の模範演技や専門的なアドバイスにより、より高いダンスの技能の習得につなげることができた。
- (2) 地域スポーツ指導者からダンス実行委員が夏休み期間中に専門的指導を受けることで、リーダー育成につながった。
- (3) ダンス実行委員がダンスリーダーとなり、生徒同士が教え合う形態のアクティブラーニングが仕組めた。
- (4) ダンスの技術指導だけでなく、フォーメーション(隊形づくり・隊形移動)や盛り上げるための声だしなど、地域指導者と意見を出し合い、学習成果が発表できるように工夫した。

2. 体育祭での発表

- (1) 学習の成果を体育祭の全校ダンスのプログラムとして、楽しく、格好よく発表できた。
- (2) 生徒は、保護者や地域の方の前で発表することで達成感や感動体験を味わうことができた。

○児童生徒の安全を確保するため配慮(工夫)したこと

1. 屋外では帽子をかぶり、屋内では換気や扇風機を使用するなどして、熱中症対策を行った。
2. 2時限続きの授業に対応するため、休憩(給水)タイムを計画的に取り入れた。

○成果の意義と今後の課題

1. 専門的な指導と模範により、ダンスを楽しく意欲的に取り組むことができた。また、専門的かつ多様な指導方法を学ぶことにより、教師の指導力の向上につながった。
2. 地域スポーツ指導者と事前に評価規準等について打ち合わせを行い、単元計画に沿って評価を行っていくことが大切になる。

○研究内容

【ダンス授業の様子】

ダンス実行委員に実技指導



【ダンス授業の様子】

専門的指導によりダンスを楽しく意欲的に取り組めた。



【ダンス授業の様子】

グラウンドでリハーサル



【体育祭でのダンス発表の様子】

練習成果を発表



アンケート

事後にアンケートを実施、本事業の客観的な評価を行った。

それぞれのアンケートの肯定的な回答率は、以下のとおり。

「1 運動やスポーツをすることは好きですか」90%

「2 運動やスポーツは大切なものですか」94%

「3 卒業後、運動やスポーツをする時間をもちたいと思いますか」65%

「4 授業は楽しいですか」86%

「5 授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみようと思いますか」76%でした。

これらの肯定的な回答は、地域スポーツ指導者の専門的な立場からの指導と模範によるものと考えられる。

【事業終了後の取組の方向性】

～ 地域スポーツ指導者との連携を通して ～

地域スポーツ指導者による専門的な授業は、ダンスの技能を身に付けることはもちろん、運動を楽しく意欲的に取り組む動機付けにもたいへんよい機会となった。今後も地域スポーツ指導者と連携して取り組むことで、本物のダンスを体験するとともに、生涯スポーツに活かしていけるようにしていきたい。